

就職活動において技術系の職種を考えた時に、「専門的な話についていけるか心配…。現場の仕事なんてできるのだろうか…。」と不安に思うことがあるのではないのでしょうか。

近年、多発する大規模災害や多様化する県民のニーズに対応するには、一人ひとりの技術力向上が大切です。

土木部では、専門技術や知識などを習得するための研修を実施しています。

写真で見る！ 土木部の研修



測量実習研修



地質調査研修



専門講師による設計研修



現場をモデルとした実務研修



橋梁技術研修



ドローンを用いた実務研修

主に新規採用職員や事務所初配属の職員が参加します。



POINT

研修は基礎的な内容から対応しているので、土木・工学系以外を専門としていた方でも、これらの研修を通して一から学ぶことができます。

建設業界では、ICT（情報通信技術）活用が進められています。

例として、災害発生時にドローンを飛ばし現場を上空から撮影することで、被災状況を広域的に把握できるので迅速な対応につながります。

次回は、若手職員を対象に実施したアンケートを紹介します。